

ゆめ・かがやき



令和7年9月30日
千葉市立登戸小学校
千葉市中央区登戸2-11-1
在籍 計 394名

「個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実をめざして」

秋らしい澄んだ空気が感じられようになりました。日中は夏の名残の暑さがありますが、朝夕は涼しく、子供たちが活動するのに、心地よい季節を迎えています。正門脇の学校園は百日草、サルビア、ケイトウなど色とりどりの花々が子供たちや通りを歩く人の目を楽しませています。9月25日より、6年生は千葉市小学校陸上大会に向けて、特設陸上クラブ活動の練習がスタートしています。

9月26日は好天のもと、1・2年生合同で千葉市動物公園へ校外学習に行きました。行き帰りは公共交通機関(モノレール)を利用しました。園内での異学年交流のふれあい活動のグループをベースとした1・2年生8~10人の小グループによる見学は、本校の特色ある教育活動の1つです。到着後はグループの計画に従って行動開始。2年生は上級生として、迷子にならないよう手をつなぎ声をかけ合ったりなど張り切っている姿が見られました。また、「ハシビロコウのしづかちゃんが羽を広げているね」「チーターがいる！地上最速の動物だよ！」「キリンの口から黒くて細長い舌が出てきたよ。上手に葉を食べているね」など子供たちは多種多様な動物を間近に見て大興奮。動物の生態や行動を観察しながら、気付きや発見を交流していました。こうした異学年による交流活動は、上級生は下級生が安心して活動できるように努めたり、下級生はやがて上級生の立場として生かしたりなどまさに互恵性のある学びがあります。

【正門脇の学校園】

【1・2年 校外学習】

4年国語科では、新美南吉の名作「ごんぎつね」の学習に取り組みました。登場人物「ごん」と「兵十」のそれぞれの視点にたち、その心情や心の動き、場面の移り変わりを美しい情景描写を手がかりにして、想像力豊かに読み深めました。個々に読み取ったことを基に、同じ立場や違う立場の友達と交流し合いました。さらに「心通い合いメーター」を用いて気持ちの変化について考えました。単元終盤では、物語「ごんぎつね」の副題を考え、副題についての思いや根拠となる叙述について友達と伝え合いました。交流を通して、これまでの立場読みの学びを踏まえた友達の副題のよさに気付くことができました。

【4年国語科「ごんぎつね】

夏休みの間に自由研究として、「調べたいこと」「つくりたいもの」を自ら選び、課題を設定し追究してきた作品を展示して全校で鑑賞しました。思うようにいかず工夫を重ねたり、試行錯誤を繰り返したりしながら完成させた作品はまさに一人一人の努力と成長の証です。鑑賞の時間では、「わあ、すごくきれい」「とってもわかりやすくまとめているね」「どうやって作ったのかな」など感心した様子でした。作品展を通して、「自分のがんばりを見てほしい」という思いが実現し、友達の成果を認め合う場となりました。このような取組が実を結んだのも、ご家庭での励ましやご協力のおかげです。子供たちの主体的な学びを支えていただき、心より感謝申し上げます。またご多用のところ多くの保護者様にご参観いただき誠にありがとうございました。

【夏休み作品展】

本校では、みどり文庫の皆様にご来校いただき、学級ごとに1時間「おはなし会」を行っています。子供たちは、年1回の機会をとても楽しみにしています。子供たちはお話をうそくに火が灯り、一人一人に視線を送りながら、語りかけるようにお話が始まると、お話の世界に没入していきます。今年度は、全校で、読書の記録や1年間の振り返りをするため、「読書ファイル」を活用しています。「おはなし会」が読書の世界を広げることだと思います。

【みどり文庫による「おはなし会】

本校では、一人一人が、自分の興味・関心を生かし、課題解決に向けて学びを深める「個別最適な学び」と仲間とともに考え、支え合いながら課題に向き合う「協働的な学び」を一体的に充実させていくことを大切にしています。多様な学習活動や体験活動はまさに実践の場として、子供たちの学びを大きく広げます。引き続き、保護者、地域に皆様のご理解とご協力をいただけますようお願いいたします。

校長 大矢 郁乃

【公園等、公共施設の利用の仕方について（お願い）】

これから秋休みに入ることもあり、公園等の公共施設の使い方について、全校・学級で確認をしました。以下の点についてご家庭でもご確認いただけますと幸いです。①小さい子供・お年寄り・妊婦さん等様々な方が利用するので、迷惑にならないような遊び方、使い方をすること ②遊具は正しい使い方をすること ③自分で出したごみは持ち帰ること ※みんなが気持ちよく利用できるようにしたいですね



【交通安全について】

千葉市の交通事故の発生状況ですが、令和7年9月18日現在、小学校27件、中学校10件の合計37件となっているそうです。発生原因としては、道路横断時の飛び出しが多く、9月12日から15日までの3連休前後での発生件数が非常に多い状況でした。以下の点につきまして、十分に気を付けるようしてください。

①事故直後、相手から「大丈夫？」と声をかけられたときには、その場で立ち去らず、必ず身近な大人（保護者や教職員、警察等）を運転手に呼んでもらうよう依頼することを指導する。

※子供が「大丈夫」と答え、運転手がその場を立ち去ってしまう事案が多いようです。

②連休前後や特別日課の際、秋休みにむけて日頃に増して、学級内で以下の点を指導しますが、ご家庭でもお声をかけていただけますとありがとうございます。よろしくお願いいたします。

※とまる、みる、まつの遵守

※自転車乗車時のヘルメット着用の推奨



【スクールカウンセラーの出勤日について】

毎週金曜日にスクールカウンセラーが来校します。保護者の皆様や児童のみなさんの思いを受け止め、問題解決への支援を行っていきます。ご希望の方は、教頭までご連絡ください。

10月 3日 (金)	10:00～14:45	17日 (金)	10:00～14:45
31日 (金)	10:00～14:45		
11月 7日 (金)	10:00～14:45	14日 (金)	12:30～16:30
21日 (金)	10:00～14:45	28日 (金)	10:00～14:45
12月 5日 (金)	10:00～14:45	12日 (金)	10:00～14:45
19日 (金)	10:00～14:45		



【学校給食費及び学校徴収金の口座振替日について】

10月27日(月)は、給食費等の第4期振替日です。残高の確認をお願いします。引き落としができない場合は、11月17日(月)に再振替を行います。

(学校給食費に係るお問い合わせ 市保健体育課 電話 245-5909)

【教育相談講演会2の開催についてのお知らせ】(千葉県子どもと親のサポートセンターより)

日 時：令和7年11月22日（土） 9:30～ 受付9:00～9:25

会 場：千葉県総合教育センター 大ホール

対 象：県民及び教育関係者等

参加費：無料

定 員：200名

内 容：AM 講演（9:30～12:00）

「児童相談所の実践から学ぶ 子どもとのコミュニケーション」

東京都杉並区役所子ども家庭部 児童相談所設置準備課

渡邊 直（わたなべ ただし） 氏

PM 個別相談（13:00～）

子どもと親のサポートセンター所員による個別相談（1ケース25分程度） ※事前申込必須

※詳細は、下記のURLでご確認ください。

<https://acrobat.adobe.com/id/urn:aaid:sc:AP:33e12d8c-7918-49b6-8931-db41099494f7>

◇申込み：ちば電子申請サービス・メール・電話・FAX（平日8:30～17:00）

◇申込締切：11月20日(木) ※申込先着順



申し込み先

千葉県子どもと親のサポートセンター 教育相談部 電話 043-207-6034 FAX 043-207-6041

Mail : saposoudan@chiba-c.ed.jp